

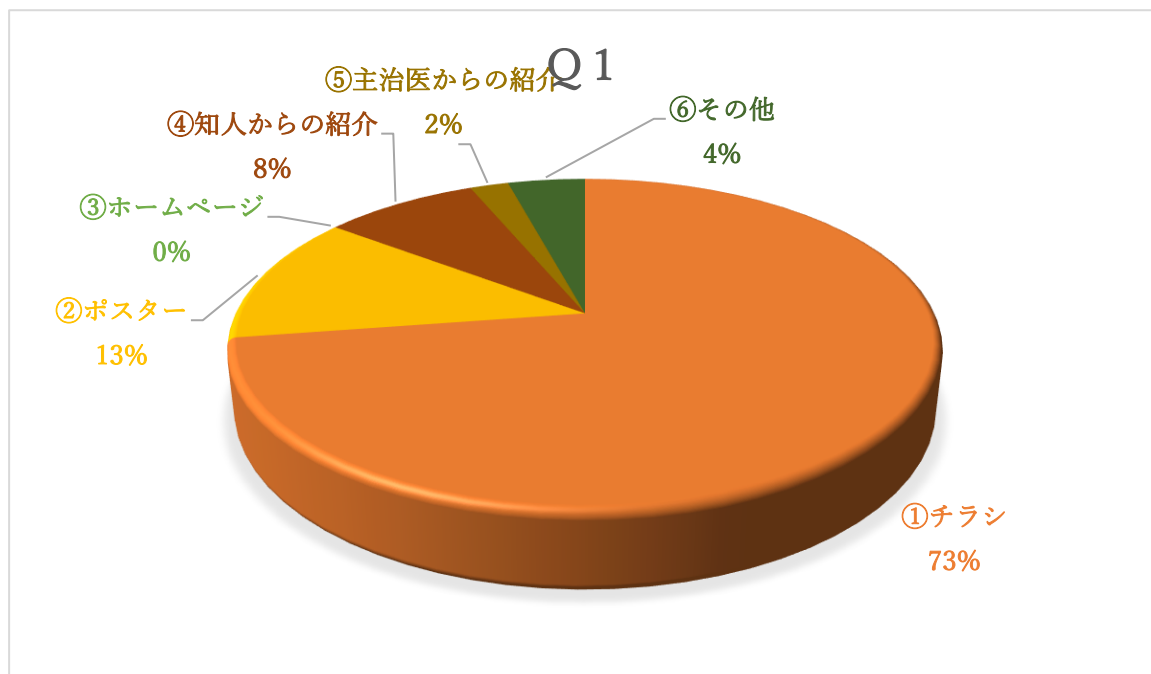
令和5年度 市民公開講座

◆ 受講者アンケート ◆

90/146 人回答

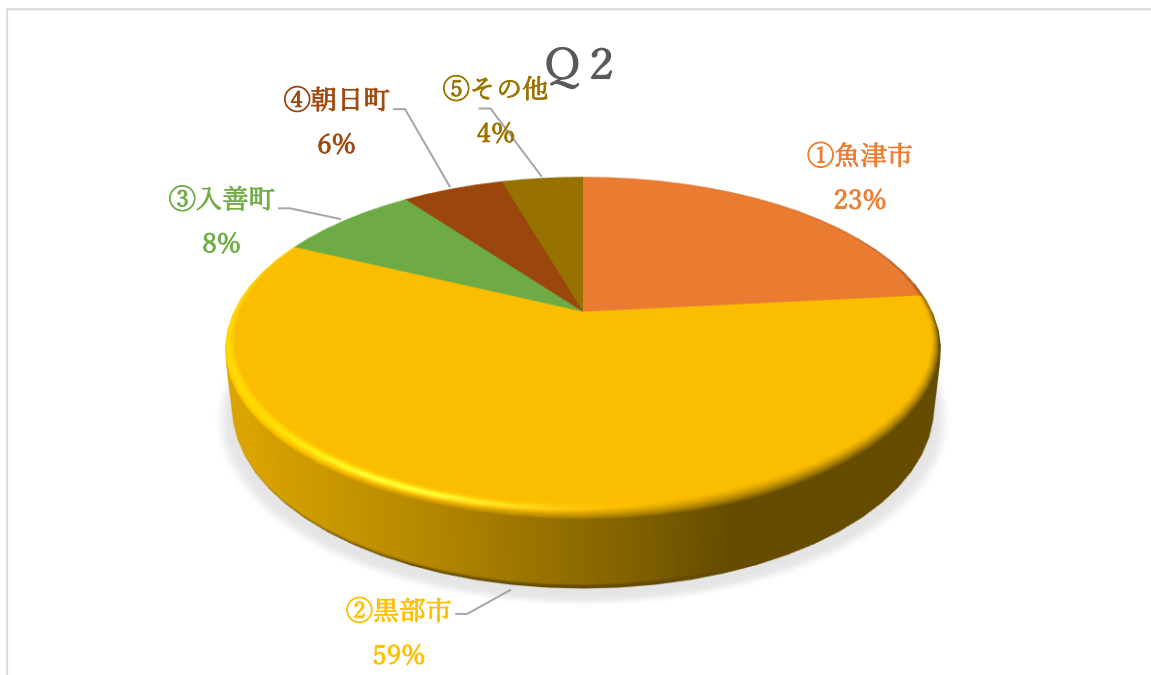
Q1 今回の公開講座を何でお知りになりましたか？（複数回答あり）

- | | |
|------------------------|------|
| ① チラシ | 69 人 |
| ② ポスター | 12 人 |
| ③ ホームページ | 0 人 |
| ④ 知人からの紹介 | 8 人 |
| ⑤ 主治医からの紹介 | 2 人 |
| ⑥ その他 | 4 人 |
| 内訳（職場で1人、回覧板1人、家族から2人） | |
| ⑦ 無回答 | 2 人 |



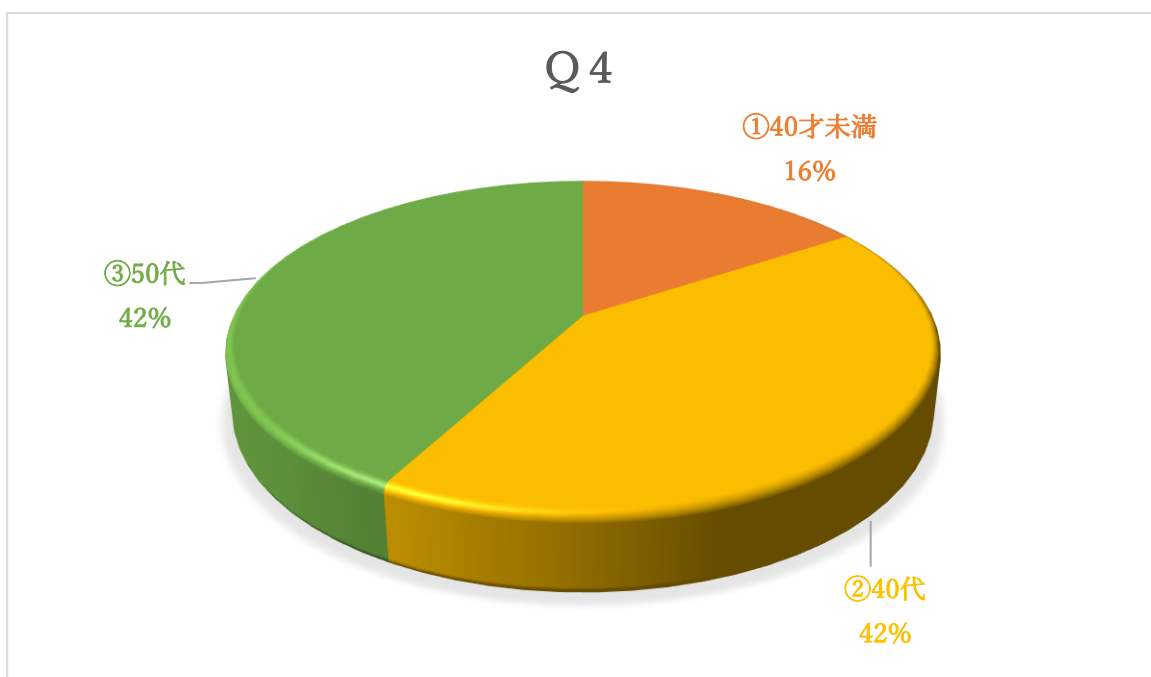
Q2 お住まいはどちらですか？

- | | |
|------------------------------|------|
| ① 魚津市 | 21 人 |
| ② 黒部市 | 53 人 |
| ③ 入善町 | 7 人 |
| ④ 朝日町 | 5 人 |
| ⑤ その他 | 4 人 |
| 内訳（滑川市1人、上市町1人、富山市1人、小矢部市1人） | |



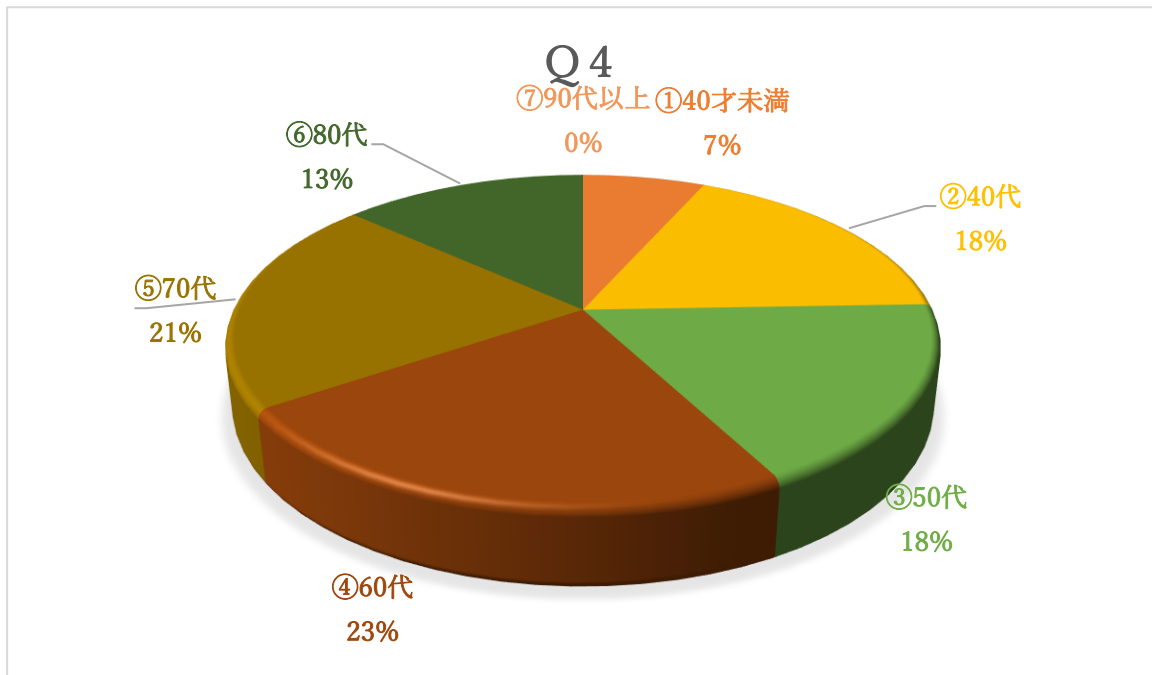
Q3 性別

① 男性	20 人
② 女性	69 人
③ 無記入	1 人



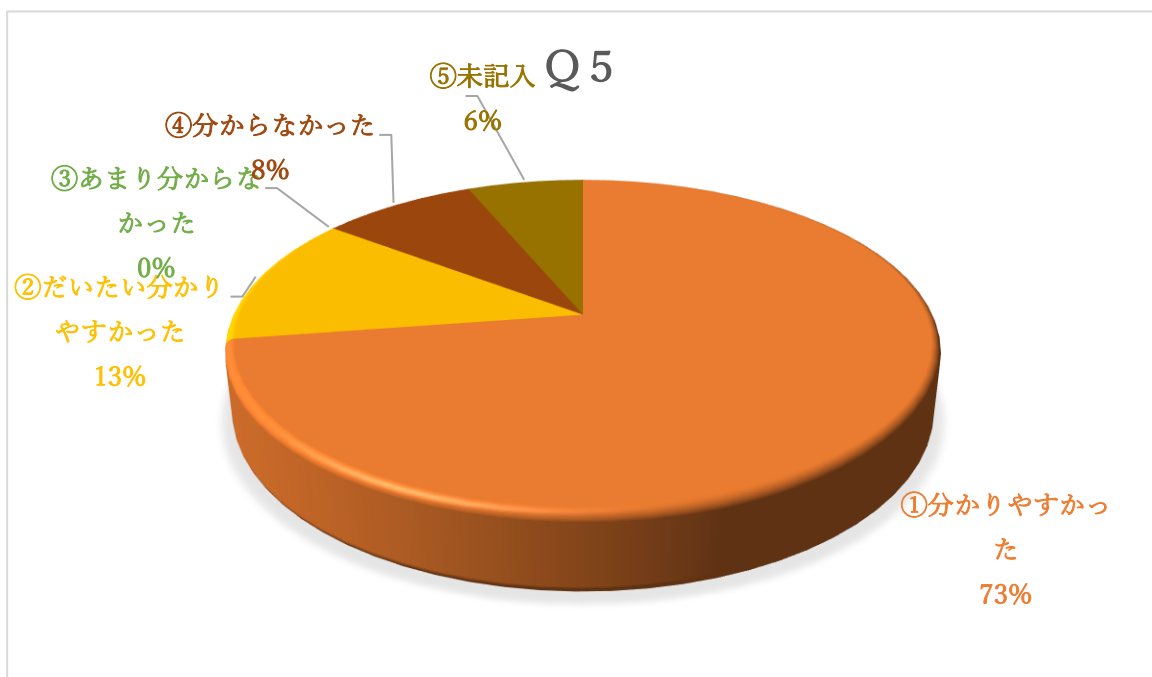
Q4 年代

① 40才未満	6 人
② 40代	16 人
③ 50代	16 人
④ 60代	21 人
⑤ 70代	19 人
⑥ 80代	12 人
⑦ 90代以上	0 人



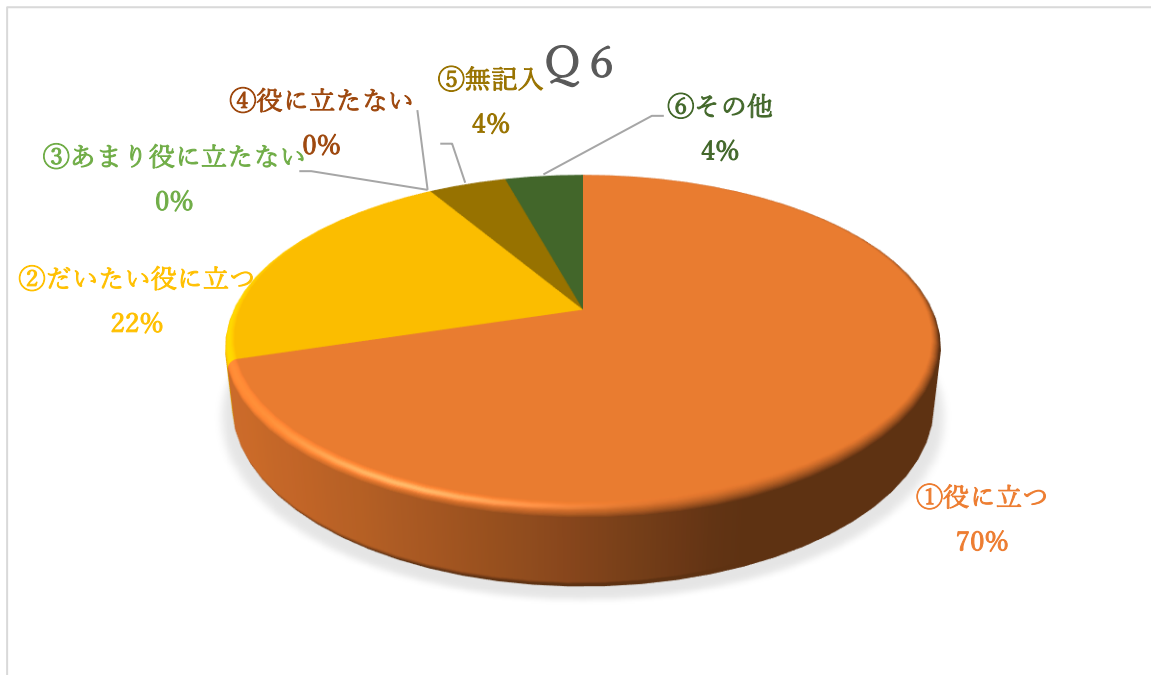
Q 5 今回の講座はわかりやすい内容でしたか？

- | | |
|----------------|------|
| ① 分かりやすかった | 65 人 |
| ② だいたい分かりやすかった | 19 人 |
| ③ あまり分からなかった | 0 人 |
| ④ 分からなかった | 0 人 |
| ⑤ 無記入 | 6 人 |



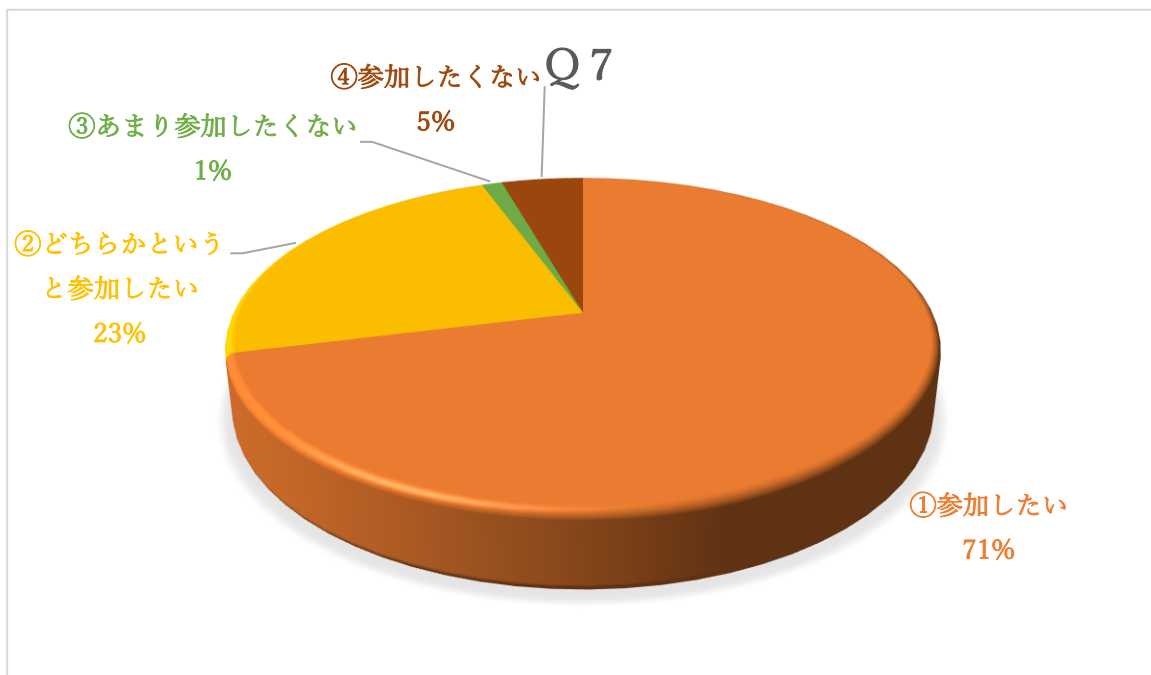
Q 6 今回の講座の内容は役にたつものでしたか？

- | | |
|-------------|------|
| ① 役に立つ | 66 人 |
| ② だいたい役に立つ | 20 人 |
| ③ あまり役に立たない | 0 人 |
| ④ 役に立たない | 0 人 |
| ⑤ 無記入 | 4 人 |



Q 7 またこのような市民公開講座に参加したいと思いますか？

① 参加したい	64 人
② どちらかという と参加したい	21 人
③ あまり参加したくない	1 人
④ 参加したくない	4 人



Q 8 どんな内容の市民公開講座に参加したいと思いますか？

- ・ 今回のような身近な問題の内容の物
- ・ 実体験等を含めて、説明して頂ける講座に参加したいと思います。
- ・ 老老介護や高齢者のみの生活の現状。この立場からの関わり方（同居していない）自分の生活（子育て）との両立
- ・ 定年後の仕事、資格等。認知症サポーター講座
- ・ 本日のような各部門の方々の話がきける講座
- ・ 又、認知症についてをいつかお願いします。
- ・ 高齢化社会で地域が出来る事
- ・ 5080 問題について

- ・今回のような医療に関する内容の講座に参加したいと思います。
- ・認知症、介護予防
- ・障害者支援について。高齢化が進む地域での町内会活動のあり方
- ・終末期医療について
- ・本日の開演前に、スクリーンで上映されていた人生会議、終末医療のテーマ。高齢者世代に限らず、全世代が参加できるテーマ（ヤングケアラー問題なく）。少しユーモアもある寸劇タイプ講座
- ・地域づくりについて
- ・先進地の取り組み状況を知りたい
- ・同じような内容
- ・心の健康について、介護について、在宅介護で受けられる支援など→くわしく知りたい
- ・認知の人の対応について
- ・高齢化の時代どのように生きるか
- ・コロナ禍を経て、座板療養、在宅介護上で気をつけることを教えてほしい
- ・介護とAI、ロボット、アシストスーツ
- ・健康に関わる講座
- ・終末期医療
- ・運動機能低下について
- ・市役所、町役場などの機能と住民のつながりをわかりやすく説明する講座を開催されれば良いと思う。（どのようなどんな部署が住民とつながっているから住民は心配する事なく、安心ですよと分かる説明があれば良い）
- ・認知症についてももう少し理解を深めたい。（人生会議や死後の事務について誰が担当か考える機会があれば良い）

Q9 今回参加された理由は何ですか？

- ・興味があったから
- ・認知症について、最近の治療や介護の事が知りたかったから
- ・認知症の取り組みが具体的にどのようにされているのか知りたかった
- ・在宅介護しているが、認知症の一般論を知りたかった
- ・夫婦そろって後期高齢者になりました。自分たちのために、必要な知識を得たいと思い参加しました。
- ・近くに認知症の人が居たので
- ・認知症の患者さんが多く入院され退院後の生活の場の選択肢が少なく、これがこの人にとってよかったのかいつも不安に思う。何か前向きに考えられるようなアイデア、話がきけたらと思った
- ・身内に認知症のものがいるので
- ・父親が認知症で色々な方の話を聞きにきました
- ・知識のアップデート
- ・老老介護、高齢化社会にいつ自分達の身になるかと毎日思う日々で複雑な医療制度の為、対応しにくいので知るところと思って
- ・夫が認知症で、自分も他人事でなく、認知症に対する知識、今からでも直に行動に移せることを知りたくて
- ・自分になった時の参考にしたい
- ・市民公開講座に興味があったから
- ・認知症に興味があったからです
- ・同年代に認知症の人が増えて来たので
- ・親が認知症になった時にどう接していけば良いのか知りたかった。
- ・家族が認知症になり、まったく対応がわからず少しでも認知症のことを知りたいと思った。今

は不安だけです

- ・ 家族（夫）がアルツハイマー型認知症をわずらっており講座に参加し参考にしたかった
- ・ 近所、友達に認知症状の方がおいでるので、どのように接すればよいか知りたいので（家族とは話した事がない）
- ・ 自分は、どう生きようかと思って
- ・ 認知症の母をみている為
- ・ 夫婦とも 70 代高齢になり今後の備えとして、「地域づくり」はどうなって行くのかな？その内容は
- ・ 認知症のことを知りたかったから
- ・ 自分のため、家族のため
- ・ 親族に初期認知症の人が居る
- ・ 家族に認知症があるので話を聞きたいと思い参加しました。とても参考になりました
- ・ 自分自身にも認知症状が出て来ていますので、今後の自分の状況を考えたいと思い本日会場致しました
- ・ だんだんわすれ物が多くなったので
- ・ 母親の物忘れが多くなった
- ・ 自分が高齢化、覚えること、思い出すことが出来なくなってきた。テレビラジオの対話が分かりづらくなった。対話で笑う場面があるけど理解できない
- ・ 私は民生委員児童委員をしている。近所（町内）に認知症の方がいるので何か手助けになることがあれば、と思って参加した
- ・ なる前に多少の知識を持っていれば、自分を見詰める時間を作れるのではないかなあとと思って参加して見ました。毎日寝る前に自分の一日の行動を思い直して寝ます。
- ・ コロナ禍以前から講座を受けていたので、参加した。その頃よりは自分自身年齢がすすみ、また世の中も、“コロナ禍、“異常気象、など想定外の状況がおこり、少し安定してきた今の機会に再度受講を希望した
- ・ 現在、自分が高令になって今後夫婦ともどうなるのかどう対応すればよいのかの参考とさせていただきたく参加しました。
- ・ 母が要介護 1（認知症）に今年認定され、対応に苦慮しているため、（母は鹿児島県内で 1 人ぐらし）
- ・ 高齢の母のもの忘れがひどくなり、興奮して怒る姿をよく見せるようになった。もしかして認知症の始まりかも…と思い、今回参加させていただくことにした
- ・ 日々、認知症の方々と関わっており、原点を思いかえしました
- ・ 認知症や在宅医療の理解を深めたかったので
- ・ 認知症の理解を深めるため
- ・ 認知症をもっと知りたかった
- ・ 認知症に関する理解を深めたかったので
- ・ 介護職員として黒部市内で働き、現在は介護職員初任者研修終了を目指す方を支援する職についています。私自身ももう一度認知症について学び直し生徒さん方を応援したいと思い参加しました。

ご協力、誠にありがとうございました。皆様のご意見を参考にして、より良い市民公開講座を開催するように努力します。



新川地域在宅医療支援センター 令和 5 年度 市民公開講座
運営委員長 美濃 一博（みのう医科歯科クリニック）